

# 園芸作物の高品質化・ブランド化に関する研究

Keyword: くだもの、栽培、6次産業化、コミュニティデザイン

## 地域の素材を使って農業を活性化しよう!

2016年10月に静岡大学に「園芸イノベーション学研究室」という新しい研究室を立ち上げました。

前任地の弘前大学では大学で育成した果肉の赤いリンゴ「紅の夢(くれないのゆめ)」などの栽培学的な研究や地域の生産者、中小企業、行政と一体となったブランド化の事業に取り組んできました。

消費者が多くの情報を仕入れられるようになり、生産者とのコミュニケーションや素材そのものが生まれるストーリーが大切な時代になってきたと感じています。生産者や地域の企業が持つくだもの、野菜などの園芸作物素材をブランド化し、売り出していくお手伝いを、園芸学の立場から行います。

具体的には、高品質な園芸作物を栽培するための栽培技術、ブランド化していくうえで必要となる生産物の特徴、機能性、加工特性などの解析を皆さんとともに進めていきます。



研究の概要

### ・特筆すべき研究ポイント:

「園芸作物の栽培」という園芸科学の基本を踏まえ、科学的根拠をもとにしたブランド化戦略を取ります。基礎から応用、理系から文系まであらゆる分野を融合したマネジメントを行います。

### ・新規研究要素:

特定の作物の研究にこだわるのではなく、地域に存在する(あるいはこれから栽培し始める)園芸作物を対象にした高品質化、ブランド化研究を柔軟に行っていきます。

### ・従来技術との差別化要素・優位性:

弘前大における「赤い果肉リンゴ『紅の夢』普及推進委員会」における、園芸学が主導する産学官が連携した取り組みは先進的な取り組みとして、農林水産省、文部科学省等の広報誌で紹介されました。また、フードアクションニッポンアワード2014においては審査員特別賞を受賞しました。

### ・特許等出願状況:

品種登録(リンゴ)

「HFF33」第25258号(登録日:平成28年6月13日)

「HFF60」第25146号(登録日:平成28年3月25日)

「HFF63」第25147号(登録日:平成28年3月25日)

アピールポイント

## ■ 技術相談に応じられる関連分野

- ・果物の栽培や貯蔵、加工に関すること
- ・農業廃棄物のリサイクル、堆肥化などエコロジーに関すること
- ・園芸作物を利用した地域再生などコミュニティデザインに関すること
- ・発展途上国への技術支援など国際協力に関すること
- ・園芸作物の品種登録に関すること

## ■ その他の研究紹介

- ・果樹苗木、特に台木の生産やストレス耐性に関する研究
- ・果実の軟化や細胞壁成分の変化に関する研究
- ・リンゴジュース搾りかす残渣と炭を利用した堆肥化に関する研究



松本 和浩

学術院融合・グローバル領域  
准教授